

平成30年度 八沢小学校学校経営全体構想・実践事項

<保護者の我が子への思い>

- 1 自ら進んで学習や読書に取り組む子になってほしい
- 2 規範意識を高め節度ある生活をしてほしい
- 3 最後までがんばる強さをもった子になってほしい

<児童の実態>

- 1 学習意欲や体力の向上が見られる
- 2 学び方や読書習慣が十分身に付いているとは言えない
- 3 規範意識や感謝の念等の道徳性の育成に課題がある

<教師の使命・思い>

- 1 夢や希望を実現するための確かな学力を育む
- 2 たくましく生き抜く力と豊かな心を育む
- 3 自らの健康を適切に維持・管理する力を育む

学校経営基本方針

☆「感謝の心を大切に かしこく たくましく」

～感謝の念、柔軟な見方・考え方、たくましさを育む～

- 身に付けさせたい力を明確にした授業（学びを実感できる授業、同僚間の磨き合い）
- 規範意識が高く、感謝の念をもった学級（経営者の視点、開かれた学級）
- 子どものよさを伸ばす指導（組織的・計画的な実践、積極的な生徒指導）
- すべての子どもを温かく包み込む雰囲気（合理的配慮、めりはりのある指導）

※ 追究する力、練り合い創る力

【八沢小学校教育目標】

※ 感じる力、かかわる力

わかるまで勉強する子

豊かな学びによる笑顔（自信）

- ☆互見授業による学び合い
- ☆PDCAによる問題解決的な指導
- ☆効果的なTT指導の追究

- ◎全テスト通過率平均8割以上にする
- ◎学び方を身に付ける
- ◎考えを広げたり深めたりする
- ◎見方・考え方を働かせる
- ◎協働して問題解決する
- ◎読書活動を豊かにする
- ◎家庭学習習慣を身に付ける



※ 挑戦する力、やり抜く力

最後までがんばる子

やさしい子

安心による笑顔（満足感）

- ☆合理的配慮に基づいた指導
- ☆価値付けによる価値の強化
- ☆教師の言動が子どもの模範

- ◎学級・学校に安心感をもつ
- ◎自己決定・活躍の場がある
- ◎自分が役に立っていると感じる
- ◎「ありがとう」「ごめんなさい」が言える
- ◎自分で考え、きまりを守る
- ◎日常生活で道徳性を発揮できる

【特色ある教育活動】

- ①異学年交流（全校活動）
 - 清掃活動、集会活動、全校遊び、児童会活動、本の読み聞かせ会、学校行事
- ②豊かな体験活動
 - 校外学習、遠足・宿泊活動、ボランティア活動、幼稚園との共同実践
- ③保護者・地域の方々との連携
 - フリー参観、地域人材の活用、敬老会、生活科や総合的な学習の時間を中心にしたふれあい

体力向上による笑顔（達成感）

- ☆健康で安全な環境づくり
- ☆計画的・継続的な実践
- ☆望ましい生活習慣の指導

- ◎危機意識と安全にかかわる知識や技能を高め、自分の命は自分で守る
- ◎授業を中心に技能を高める
- ◎業間を中心に体力を高める
- ◎早寝・早起き・朝ご飯を徹底する
- ◎病気の予防と早期治療に努める

【重点的な教育課題への対応】

- ①教科横断的な視点による組み立てを中心とした主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- ②体験的・問題解決的な活動を取り入れた道徳教育及び道徳の授業の在り方
- ③英語教育に対応した授業づくり
- ④6年間を見通したキャリア教育の計画・実践
- ⑤通信技術の発達に伴う通信機器の適切な活用

重点目標 「 よく聞いて 進んで伝えて 学び合おう 」